



2024年9月4日

令和6年度 VOL.8

みんなで作る、みんなが楽しむ コミュニティガーデンを制作します

岩手県立高田松原津波復興祈念公園では、市民協働の取り組みとして公園管理事務所近くに「コミュニティガーデン（公共花壇）」を制作いたします。計画と実践、2回のワークショップを通して、みんなで考え、みんなで作る、みんなが楽しむ、みんなの花壇。その後も、クラフト体験等を織り交ぜつつ、楽しみながら花壇の手入れや、規模拡大を図っていく予定です。



制作する花壇のイメージ

◆はまらいんや！花壇づくり

専門家によるワークショップで進める花壇づくり。計画編では、コミュニティガーデンの魅力や楽しみ方を知り、どんな花壇をつくるか考えます。実践編では、持ち寄った花などを使って、みんなが楽しめる花壇をみんなでつくります。ミニクラフトや「お茶っこ」の時間も、どなたでも気軽にご参加いただけます。

- 開催日/9月16日(月・祝) 「花壇の計画と花の楽しみ方」 ※屋内座学
10月6日(日) 「みんなの花壇づくり実践」 ※小雨決行、荒天時は翌日に順延
■時間/10:00~12:00 ■場所/岩手県立高田松原津波復興祈念公園管理事務所
■受付/事前受付 各日先着20名 ■申込/電話にて申込 9/16→9/11締切 10/6→10/2締切 ■参加費/無料
■主催等/共催:陸前高田花の会、NPO法人 Green Fields、高田松原津波復興祈念公園マネジメント共同体(指定管理者)
協力:NPO法人 Green Works、おおふなと花の会
※本事業は、令和6年度岩手県NPO等による復興支援事業(一般枠)の補助を受け実施するものです。



コミュニティ花壇制作予定地

◆忘れない、支援への感謝

震災後、復興のために全国から寄せられ、「フラワーロード陸前高田」等で地域の皆さんにより育てられていた花たち。2016年に嵩上げ工事のために掘り上げられ、別の場所で育てられていたスイセンが、2022年に国道45号沿いに植えられました。新たにつくる花壇にも、各家庭等で育てている花々が里帰ります。

◆庭づくりは、まちづくり

1970年代のアメリカで都市の荒廃に対する住民のまち再生への行動の一環として始まったコミュニティガーデン。日本では、花が好きな仲間が交流することによる地域コミュニティの形成や、自分たちでつくった花壇が住民の癒しの場となることによる地域への愛着醸成など、まちづくりの面で注目されています。



国道45号沿いのスイセン (2024/4/15撮影)

希少な水草観察会
9/15(日)開催

<お問い合わせ> 岩手県立高田松原津波復興祈念公園管理事務所 担当:尾澤
指定管理者:高田松原津波復興祈念公園マネジメント共同体 (代表:一般財団法人公園財団、構成員:NPO法人 緑の相談室)
〒029-2205 岩手県陸前高田市高田町字中宿 24-3 TEL:0192-22-8560 <https://iwate-fukkokenen-park.jp/>